

機械仕様

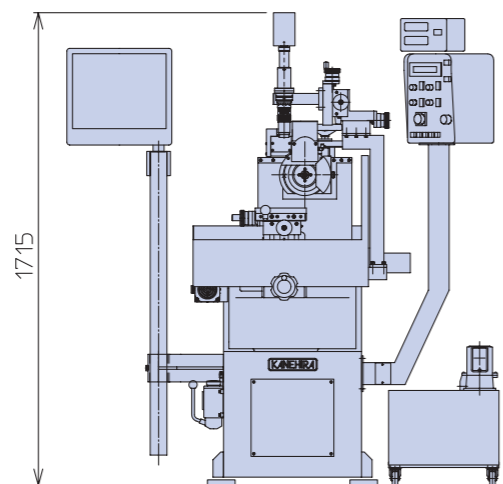
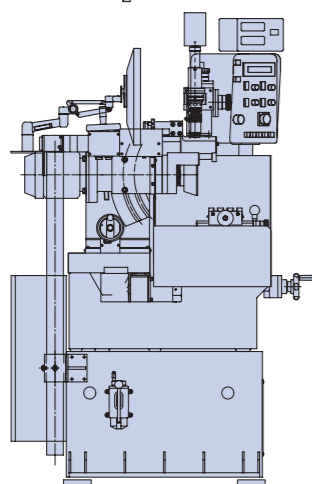
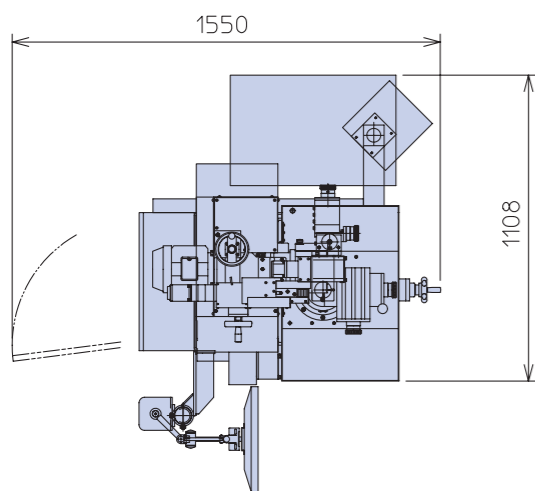
1.砥石軸	モーター出力	4P 0.75kw
	回転数	1700rpm
	傾斜角度	0~22°
2.砥石台	揺動ストローク	0~50mm
	揺動スピード	20回/分
	移動量	150mm
3.工作用テーブル	クロステーブル移動量	40mm(各軸)
	クロステーブル旋回角度	+100°~0~-100°
	テーブルハンドル目盛	0.01mm
4.角度表示	デジタル	最小5分
5.砥石	砥石寸法	テーバーカップ型 φ150x50Tx50.8H
6.機械重量		500kg
7.標準付属品	砥石フランジ	1組
	作業工具	1式

オプション

1.デジタルCCDカメラ装置	モニター17インチカラーLCD モニター倍率40~100倍(ズームレンズ) 計測機能(スケール、二点間、半径、角度、キャリブレーション)
2.簡易CCDカメラ装置	落射リング照明装置付
3.投影装置	投影機スクリーンφ150mm (スイス製、特殊同心円スクリーン付き) 倍率20倍 落射照明装置付
4.機上ドレス装置	連続ドレス 間欠ドレス機能 ドレッサー砥石径 φ75mmカップ型
5.砥石軸モーター	1.5kw
6.砥石軸回転数可変 (インバーター)	1000~3000rpm
7.切込移動量デジタル表示	最小0.001mm
8.旋回角度計	1分仕様
9.揺動スピードアップ 揺動ストローク	0~40回/分
	0~20mm
10.研削液装置	60Wポンプ 60ℓタンク

特別付属品

1.バイスA (標準サイドクランプタイプ)	
2.バイスB(ワーク高さ調整積層式タイプ)	
3.三次元バイス	
4.割出装置	角度目盛最小1° 12分割 標準プレート付 割出装置本体最大φ42 (高精度、溝口スプリングコレット式)
5.円筒研削装置 (コレットW20)	
6.円筒研削割出装置 (コレットW20)	
7.砥石フランジ	



機械寸法図

デジタルCCDカメラ装置仕様



小型・強力・経済的
RTG-1000工具研削盤

KANEHIRA
株式会社 カネヒラ

- ・ダイヤモンド砥石自動成形盤
- ・工具研削盤
- ・各種専用機設計製作
- ・精密測定装置設計製作

〒478-0069 愛知県知多市新刀池 2-29
TEL:0562-56-6790 FAX:0562-56-6791
HP:<http://kanehira.biz> E-mail:kanehira@kanehira.biz

RTG-1000

硬さの全領域を楽々クリヤー

超硬からサーメット・CBN・ダイヤモンド工具まで

KANEHIRA



小スペースで作業性よし

機械本体床面積は910mm X 635mmと小スペースです。機能的に配置された操作盤とハンドルにより作業性は良好です。

切込みはボールネジ

切込みは高精度ボールネジを使用しています。ノーバックラッシュで高精度の加工が行えます。

RTG1000による加工モデル例



● CBNバイト上面加工例

(データ) 研削面積: 6.5mm x 16mm
硬さ: 4700kg/cm²
総研削量: 0.1mm
研削結果: 平面度0.001mm
表面あらさ: 0.125μm Ra
加工時間: 3分

● 多結晶ダイヤモンド三角バイト、丸バイトタイプの加工例

両肩角度、先端ノーズRの連続同時加工ができます。割出装置を使用し、多数刃の高精度加工が行なえます。

● 多結晶ダイヤモンド多段リーマ加工例

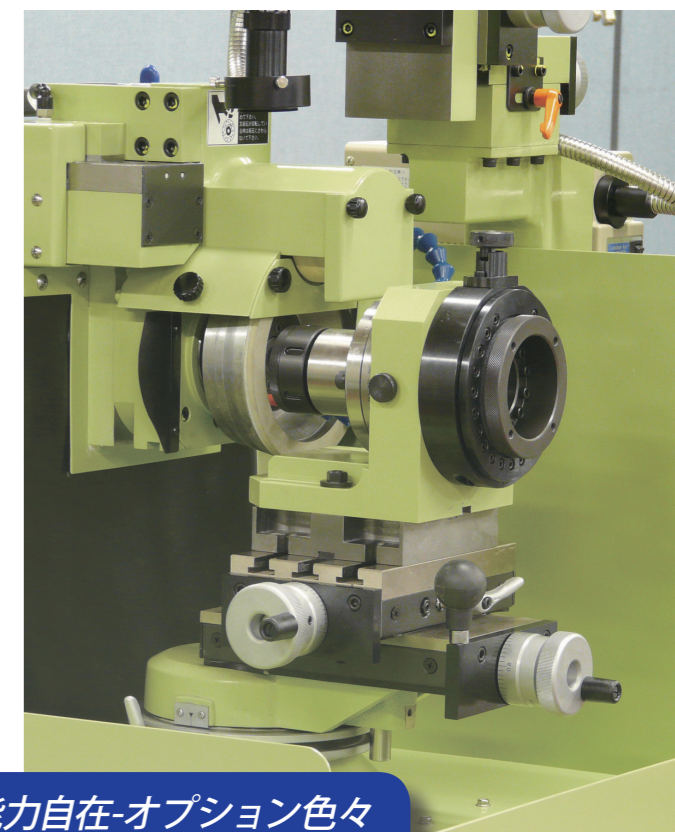
割出装置とテールストック装置（レール及び芯押し台）を使い多段リーマ形状の加工ができます。大型（φ150）テーパカップ型砥石を使用しているため干渉を最大限なくした加工が可能です。

長いリーチが有効です

揺動ストローク（50mm）、砥石台移動量（150mm）と大きなスパンを持っています。これにより直線切刃の長いワークや、アタッチメントを使った、リーマ、エンドミルなど長物・丸物加工に極めて有効です。

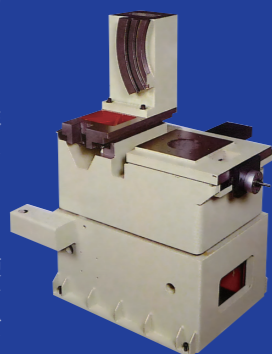
ワークの機上測定ができます

CCDカメラ装置・投影機（オプション）により、ワークの加工中・後の測定が機上で行うことができ、より高精度な加工を行うことができます。



高精度・高剛性

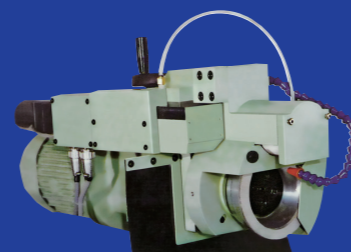
RTG1000は小型ながらきわめて強靱な構造と能力を持っています。機械本体は十分な厚みを持つ鋳物と鋼板・コンクリート充填ベットから構成され、高い剛性と高振動減衰性を保証しています。また、砥石軸スピンドルは精密級アンギュラコンタクトベアリングによって構成され、0.75KW(1.5KWオプション)の強力モーターによって駆動されます。超硬からサーメット・CBN・ダイヤモンド工具まで、チッピングのないスムーズな加工ができます。



これはつかえる機上ドレッサー

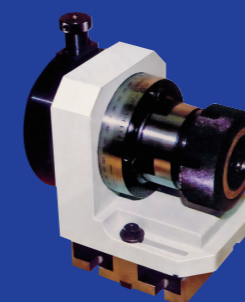
超硬度工具とりわけCBN・ダイヤモンド工具の加工において最も難しいのがダイヤモンド砥石の「振れとり、平面度、切れ味の再生」=ドレッシング作業といえます。

本機に搭載されている機上ドレッサー（オプション）は、これまでの数々の経験に踏まえて開発された本格的な機上ドレッサーです。これにより熟練のいる面倒なドレス作業から開放され、初心者でもスムーズな加工作業が行えます。



機能全開-豊富なアタッチメント

- 割出装置
コンパクト、短胴タイプなのでワークスタンスを大きく取れます。最大φ42までチャッキング可能です。
角度目盛最小 1°
標準 12分割（30°）
- 円筒研削装置
- 円筒研削割出装置
いずれもネジ付ドロインコレットのシャブリンW20（スイス）装着タイプが標準で、高精度です。



能力自在-オプション色々

用途に合わせ、経済的に機能を組み合わせることができます。

- デジタル表示 切込量 0.001mm
旋回角度 1分
切込移動量を1ミクロン単位でデジタル表示できます。また、テーブル旋回角度表示は標準5分のデジタル表示ですが、より高精度の1分表示もできます。作業性の高度化・精度アップに役立ちます。
- 自動切込装置 1軸、NC制御
サーボモーターにより高精度の制御が可能です。

